

「隣花苑ランチオン・シンポジウム」を開催

今年度初の出張研修は、三溪園に隣接するお店「隣花苑」で昼食を兼ねたシンポジウムを開催しました。ゆっくりお食事を頂きながら原三溪の好んだ生活ぶりや嗜好を偲びました。



隣花苑主人 西郷槇子様



落ち着いた和室です

三溪そば

お食事



～ 参加者から ～

雨上がりの隣花苑でご主人様の槇子様から沢山の話が聞けました。また齋藤清氏のお話で三溪さんが30歳前に画号「後素」を使っていたことに驚きました。出来ることなら少しでも三溪さんの漢詩を教えてくださいたいものです。

隣花苑の畑にはトマトやキュウリ、ナスが立派に実っていました。（大川道子）

西郷槇子様のお話



質問が尽きません



三溪の書画を見せてくださいました

齋藤清様から資料の説明



古美術商の齋藤清様